

名曲聴きくらべ “ベートーヴェン編”

今回初めての試みとして、御来場の皆様に参加していただき、「名曲聴きくらべ」を実施することになりました。第1回目の今日は、ベートーヴェンの名曲「エリーゼのために」と交響曲第5番の2曲を前後半に分けて行います。

龍ヶ崎ゲヴァントハウスの前身、音楽愛好会「ゲヴァントハウス」では約25年に渡り、この「名曲聴きくらべ」を行って来ました。クラシック音楽は演奏者によって曲の印象が大きく変わってしまいます。テンポ、リズム、強弱、表現力等、クラシック音楽を聴く醍醐味は聴きくらべにあると言っていい程です。その面白さを実際にお客様に体験してもらおうという企画の第1弾です。お遊び感覚で参加していただければ幸いです。

プログラム

【エリーゼのために イ短調】 登場演奏者（アイウエオ順）

1. フィリップ・アントルモン(p)
2. アナトール・ウゴルスキ(p)
3. シルヴィア・カポヴァ(p)
4. ウィルヘルム・ケンブ(p)
5. パウル・バドウラ・スコダ(p)
6. ピエトロ・スパダ(p)
7. アルフレード・ブレンデル(p)
8. フジコ・ヘミング(p)
9. 村上明美(p)
10. モーラ・リンパニー(p)

 休憩10分 

【交響曲第5番ハ短調作品67 “運命”】 登場演奏者（アイウエオ順）

1. ヘルベルト・フォン・カラヤン指揮ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団（1988）
2. カルロス・クライバー指揮シカゴ交響楽団（1978）
3. ジャンルイジ・ジェルメッティ指揮シュトゥットガルト放送交響楽団（1990）
4. カール・ベーム指揮ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団（1977）
5. フランス・ブリュッヘン指揮18世紀オーケストラ（2002）
6. シャルル・ミュンシュ指揮ボストン交響楽団（1960）
7. マリス・ヤンソンス指揮バイエルン放送交響楽団（2012）
8. オイゲン・ヨッフム指揮ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団（1986）
9. サイモン・ラトル指揮ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団（2016）